

日出町デジタル田園都市構想総合戦略

策定の趣旨	新型コロナを契機として社会情勢が大きく変化。デジタルの力も活用し地方創生の取組を加速化・深化させるため、国が令和4(2022)年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定したことを踏まえ「第2期日出町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂。
計画期間	令和6年度～令和9年度
日出町人口ビジョン	総合戦略を策定するにあたり人口の現状分析と将来展望を示すものとして今回改訂。期間は令和52(2070)年まで。

【人口ビジョン】

- ・令和5(2023)年12月に国立社会保障・人口問題研究所(社人研)が地域別推計人口を公表。
- ・令和2(2020)年:27,723人 → 令和32(2050)年:23,163人(△4,560人、△16.4%)
- ・自然増及び社会増の取組により令和32(2050)年25,173人、令和52(2070)年23,464人の維持を目標。

日出町デジタル田園都市構想総合戦略(案)	
目指すべき理想像 (地域ビジョン)	「豊かな自然と共生し未来にわたり愛着をもって暮らせる日出町」 (住民へのシビックプライドの醸成とWell-beingの向上)
基本目標	①つながる幸せを感じ住み続けたいくなるまち ②未来に輝く「ひと」をみんなで育むまち ③魅力を生み出し「ひと」がつどうまち ④夢を叶え魅力ある「しごと」を創り出すまち
数値目標と重要業績 評価指標(KPI)	・基本目標ごとに数値目標を設定(住民満足度に統一) ・具体的な施策ごとに主な事業やデジタルを活用例を掲げ、重要業績評価指標(KPI)を設定。